

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

子育て支援を通じて笑顔溢れる社会づくりに貢献します

売上高
1,000億円営業利益率
14%以上ROE
20%以上連結配当性向
30%

② 中長期の経営戦略

1. 成長・競争優位性の確立

グローバル事業・人材派遣事業の強化、M&A推進、学童クラブを20施設へ拡大、バイリンガル・モンテッソーリ・スポーツ保育園の拡充

3. 経営基盤改革

人財育成・研修拡充、ガバナンス強化、リスク管理徹底、コンプライアンス意識向上、SDGs推進

2. 収益構造改革

システム化・ICT化による業務効率化、人員配置最適化、ドミナント戦略による乳児期から学童期の一貫支援体制確立

4. 既存事業の拡大

学習プログラム拡充、保護者の困りごと解決に向けた新事業、マイ保育園制度推進、習い事事業拡充

③ 対処すべき課題

① 安全・安心の確保

- 子ども・保護者・従業員の安全確保を最優先に実施
- 保育委員会・安全管理委員会による課題対策と業務見直し

② 保育士確保と働き方改革

- 年間を通じた全国採用活動の継続実施
- 給与引き上げ・人事評価制度見直し
- 保育士養成講座による資格取得支援、働きやすい制度構築

③ 受入児童数拡大と競争対応

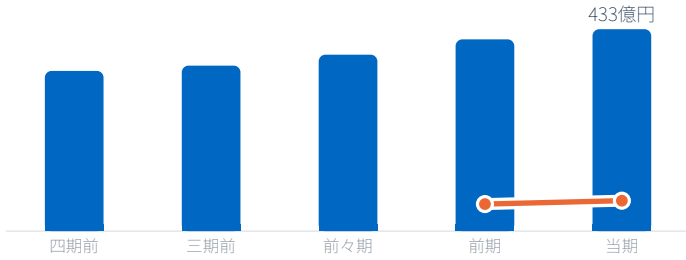
- 特徴ある保育園（バイリンガル・モンテッソーリ・スポーツ）拡充
- 学童クラブ・児童館を現在の2倍へ拡大
- 東京都認証学童制度への対応強化で待機児童解消に貢献

面接で使えるポイント

- 300施設を超える施設運営で乳児期から学童期まで12年間トータル支援できる強み
- 東南アジアでのグローバル事業展開と国内保育士派遣・紹介事業で新たな成長機会獲得
- バイリンガル・モンテッソーリ・スポーツ保育園など特徴ある保育で『選ばれ続ける園』実現

証券コード 2749

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
433億円営業利益率
15.1%財務健康度
69点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 43.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
517万円

サービス業内 368位/524社

平均年齢
41.1歳

サービス業内 160位/527社

平均勤続
5.4年

サービス業内 320位/527社

女性管理職
21.4%

サービス業内 164位/371社

男性育休
0.0%

サービス業内 295位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース十一言

参考: (株) J P ホールディングス【2749】：決算情報

